

社会資本総合整備計画 事後評価書

令和03年03月31日

計画の名称	伊勢市社会資本総合整備計画（伊勢市地域住宅計画）											
計画の期間	平成28年度～令和02年度（5年間）											
交付対象	伊勢市											
計画の目標	老朽化が進んだ市営・改良住宅既存ストックの躯体・環境改善を行うことにより、高齢者等が安心して生活できる、安全性が確保された住宅の供給を図る。											
全体事業費（百万円）	合計（A+B+C+D）	181	A	181	B	0	C	0	D	0	効果促進事業費の割合C／（A+B+C+D）	0%

備考等 個別施設計画を含む 国土強靭化を含む 定住自立圏を含む 連携中枢都市圏を含む 流域水循環計画を含む 地域再生計画を含む

A 基幹事業

事後評価	
○事後評価の実施体制、実施時期	
事後評価の実施体制 伊勢市にて実施	事後評価の実施時期 計画期間内事業完了後（令和3年3月）
	公表の方法 伊勢市のホームページにて公表
○事業効果の発現状況	
定量的指標に関連する 交付対象事業の効果の発現状況	伊勢市営住宅等長寿命化計画に基づき、改善事業を実施したことにより、入居者の居住性が向上し、快適で安心・安全な住生活環境を提供できた。
定量的指標以外の交付対象事業の効果の発現状況（必要に応じて記述）	
○特記事項（今後の方針等）	
引き続き、伊勢市営住宅等長寿命化計画に基づいた改善事業を実施し、さらなる住環境の向上を図っていく。また、よりよい住環境を提供できるよう建物の保全徹底と適切な改修工事を推進する。	

○目標値の達成状況			
番号	指標（略称）		
	目標値／実績値	目標値と実績値に差が出た要因	
1	最終目標値	当計画期間内における伊勢市営住宅等長寿命化計画による改善事業の達成率（%）	
	最終実績値	47%	

